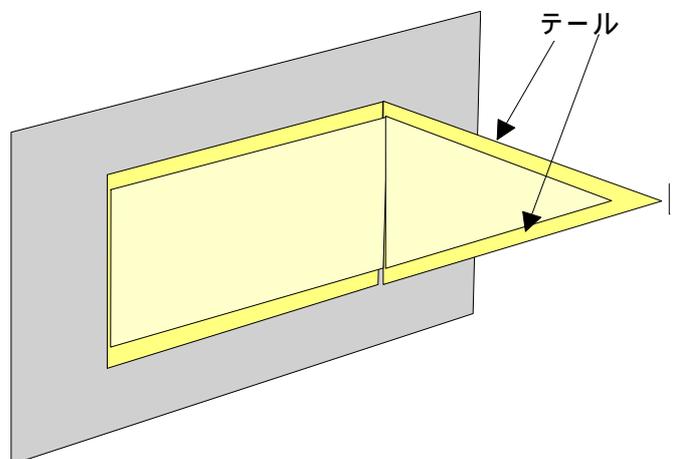


## エアレスパターンのテール ( Tailing )

### 1 . 現象

エアレススプレーの際、スプレーパターンの両端に太い線が生じる現象。テール部は塗料の吐出量が多く膜厚不均一になり、流れや膜厚不均一、外観不良となる。

( 微粒化不良の項も参考にする。 )



### 2 . 原因

a . 塗装時の塗料粘度が高い場合

b . 希釈シンナーが不適合による場合

溶解力不足により塗料の粘度が低下せず起こる。初期のテールは洗浄溶剤が悪い。

c . 塗装機の整備不足による場合

塗装圧力が上らないか、チップの形状不良が原因で起こる。

d . 塗装機条件の不適合による場合

塗料品質に適した塗装圧力が得られない機種を使用した場合や一次圧が低い場合。

e . 塗装機の不適合による場合

特殊塗料の場合は専用のエアレス機が必要。( 無機ジンクリッチペイント、超膜厚塗料、エポキシガラスフレーク塗料等 )

### 3 . 調査方法

エアレス塗装条件を確認し、施工条件に合致しているか否かを調べる。

( 塗装機種、空気圧力、希釈量など )

### 4 . 対策、処置

a . 適正量の希釈をする。

b . 適正シンナーを使用する。

c . 塗装前に塗装機の整備・清掃を十分に行う。

d . 塗装前に塗装条件を十分に確認する。

( 一次圧、二次圧の調整、チップの選択、ホースの長さ等 )

e . 塗料タイプに合った適性な塗装機を選ぶ。